

# 魅惑の山々

2010カレンダー

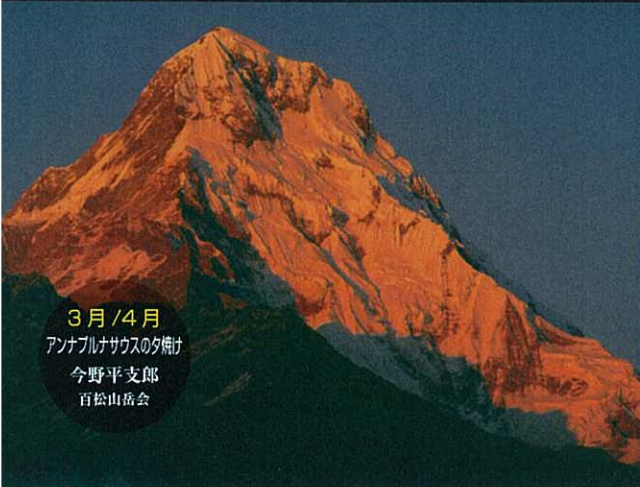
2010年(平成22) 登山カレンダー「魅惑の山々」  
 入選作品発表



7月/8月  
 サッソルンゴの夏  
 橋本紀美子  
 太田ハイキングクラブ

7 JULY							8 AUGUST						
日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

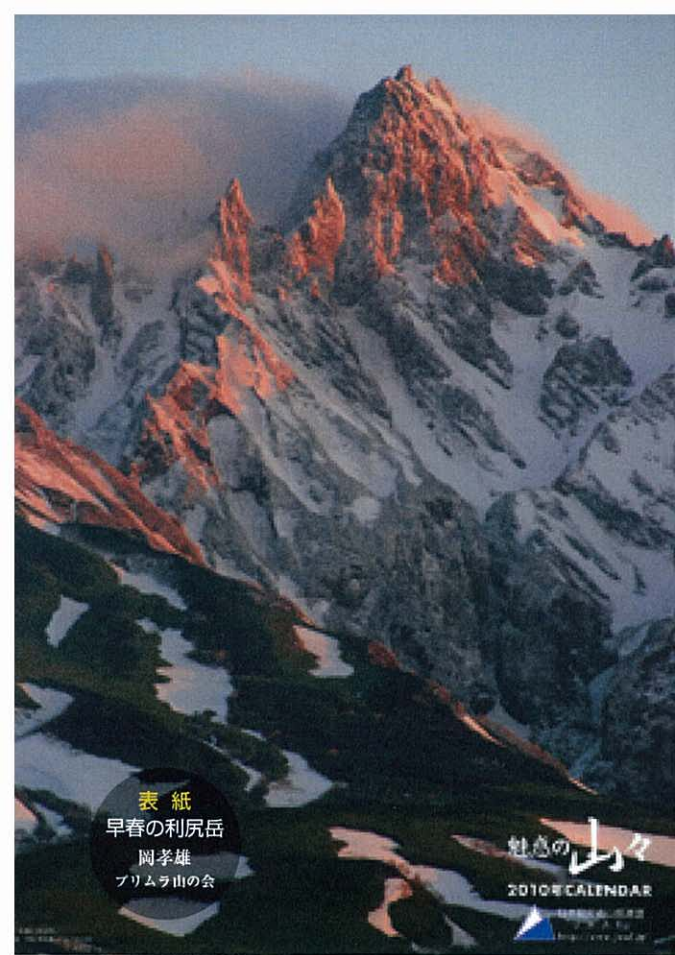
日本勤労者山岳連盟 (JWF)  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
<http://www.jwf.jp>



3月/4月  
 アンナプルナサウスの夕焼け  
 今野平支郎  
 百松山岳会



1月/2月  
 風の道  
 藤瀬親実  
 かごこし山の会



表紙  
早春の利尻岳  
岡孝雄  
プリムラ山の会

社意の山々  
2010年CALENDAR



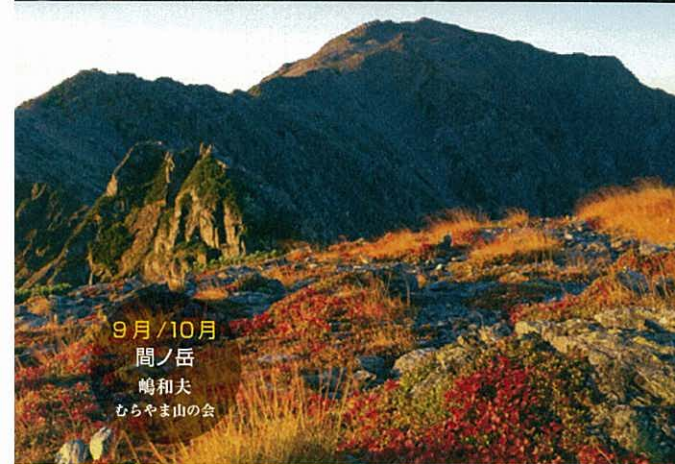
5月/6月  
大峰新道ヶ岳アケボノツツジ  
と新道ヶ岳  
平野恭一  
西神戸山の会

### ●選評

青野恭典（労山顧問 日本山岳写真協会副会長）

夏山シーズンを迎える7月9日、恒例の労山カレンダーの審査日である。応募全作品を六つ切り程度に出力して、季節ごとにテーブルに並べる。海外作品は別に並べて、審査する。まず一通り目を通すのだが、夏らしい写真、秋らしい写真が少ない。海外は別として、雪山の作品が多い。縦画面で表紙になりそうな作品、月ごとに季節に合う作品を選考。数点ずつ選ぶのだが、じっくり見てゆくと、前景の花や紅葉にはせっかくピントが合っているが、中、背景の山々にはピントがきていない作品が多い。撮影をする時に、絞りを絞り込まずにシャッターを安易に押ししているのではなかろうか。そこまで登らなければ出合えない光景だけに、しっかり三脚を据えて、高嶺の雰囲気十分に捉えたい。

カレンダーの作品は、2ヶ月間も飾られ眼にする。それに耐えるためにも、きちんと狙って写されているパンフォーカスな描写が大切である。また、季節感に乏しい写真も多い。夏や秋に写したものであっても、画面から夏山や秋山の雰囲気が感じられない作品では、カレンダーとしての役割は果たせない。同じ山域や山が多いのも、選考を悩ませる。新人の参入大歓迎、ベテランを含めた応募者の更なる研鑽を期待したい。



9月/10月  
間ノ岳  
嶋和夫  
むらやま山の会

**申し込みスタート** 1部 1,200円  
送料1部390円、2部700円、3部以上1,000円

●サイズ595×420mm 表紙を含めて7ページ●

お申し込みはいますぐ 日本勤労者山岳連盟事務局

0120-44-2742（平日10:00~18:00）

FAX 03-3254-4324 jwaf@jwaf.jp

電話、FAX、メールでお申し込み下さい。

ホームページでも承っています。http://www.jwaf.jp/

郵便振替 00180-0-212568 口座名 日本勤労者山岳連盟事務局

住所、氏名、電話番号を明記して郵便振替で送金して下さい。

入金確認後に送付します。

※労山会員の方は所属会を通じて各連盟へお申し込み下さい。



11月/12月  
至仏岳  
武田喜代人  
郡山勤労者山岳会